

健康第一

守山区向台 長谷川 勝彦

“健康に勝るものはなし”毎日この言葉をかみしめ、生活に生かす。朝起きて、血圧測定、ラジオ体操、三度の食事をほぼ決まった時間に食べる。健康づくりに三度の食事は本当に大切。薬は、極力使用せず、食事療法と運動をきちんと続ける。主治医と連携を密にし、正しい対処をする、病気は早期発見、早期治療をもつと健康な生活を心掛ける。北医療生協の健康診断を毎年受けることは大切なことです。



大好きな卓球をつづけたい

北区杉村 大田 美代子

昨年左腕を骨折してしまい、まだ、あまり運動ができません。が、リハビリをがんばって早く治して、大好きな卓球を毎日でもできるようにしたいと思っています。自転車にも早く乗りたいな～



より良い介護を

あじまの家
河村 純平

介護福祉士の資格を取るために勉強中です。技術力アップ、知識力アップでより質の高い介護ができるように頑張ります。



2015 A HAPPY NEW YEAR!

筋力アップで背筋シャキ

北生協歯科 医師
久野 よしの

今年は筋力アップを目指し、腹筋をがんばります。背中をシャキッと伸ばして、さらにいい仕事ができるようにします。元気に頑張るぞ～～～



心の健康は「心のゆとり」から

瑞穂区膳棚町
河合 吉岡

心体の健康が何より。旅行業で働くものとして「心のゆとり」となる時間を多くの方々に提供していきたいです。



わたしたちの、 2015年の 抱負

4万人の生協まで 残り584人

(12月20日現在)

支部分割総会 城北支部、東志賀支部



城北支部として新たな出発、めざすもの

医療生協と出会い、このまちに住んでよかったといわれる、支え合い・助け合い・暖かなつながりを大切に、医療・介護・暮らしをまもる運動をすすめる城北支部をめざしましょう。

城北支部運営委員長 伊藤 晴代

北陵西支部念願であった支部分割を

今の運営委員が元気でこれからも運営活動にかかわっていきけるうちに今回分割にふみ切りました。今後はより身近なところで一人ぼっちの高齢者をなくし、元気で楽しい支部運営を全組合員で力を合わせて進めていきます。

東志賀支部運営委員 柘植 紀子

新年あけましておめでとうございます。昨年は安倍首相が、「アベノミクス」に対し国民の信を問うと解散・総選挙を行いました。自民党の議席は、比例での得票率は33%でしたが、小選挙区制によるものが多数あり、多くの国民の願いと異なる結果でした。日本共産党の躍進は一つの民意とも言えます。今年は県知事選挙、いっせいで選挙があります。私たちの要求を実現するため、選挙は大切な機会です。学習して投票に出かけましょう。北医療生協は、仲間増やしの運動「せいの」で782名の組合員さんを増やすことができました。4万人の目標に迫っています。取り組みに参加された組合員さん、職員に感謝いたします。この成果に確信を持ち、今後も取り組みをすすめましょう。新病院は7月にオープンしました。個室が増え明るくきれいになり、入院患者さんのアンケートでは、良くなったと評価されています。さらに多くの方に利用していただけるように努力を続けます。北医療生協の発展のため、皆さん、ともにがんばりましょう。



理事長
矢崎 正一

新年挨拶